

2019年1月28日 第263号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

国会開会日行動に450人

改憲発議させない!!

辺野古新基地建設阻止、沖縄県民投票の成功を

安倍政権、最後の国会にしよう!!

安倍9条改憲 NO!全国市民アクション、総がかり行動実行委員会、共謀罪 NO!実行委員会は1月28日昼、国会議員会館前で国会開会日行動を行い、450人が参加しました。改憲発議をさせず、参議院選挙での立憲野党の勝利、沖縄県民投票の成功、辺野古新基地建設許さず、安倍政権にとって最後の国会にするため、力をあわせていくことを決意しました。



社民党・福島みずほ、日本共産党・小池晃、国民民主党・大島九州男、立憲民主党・江崎孝、沖縄の風・伊波洋一の各参議院議員があいさつ。多くの国会議員が行動に連帯し駆け付けました。

総がかり行動実行委員会の高田健共同代表が主催者あいさつ。「第198通常国会を安倍政権最後の国会にできるかは私たちのたたかいによる。全国の仲間のたたかいで改憲発議を阻止し、参議院選挙で改憲勢力に3分の2の議席を許さないため、野党を全力で支援し勝

利しよう。沖縄県民投票を成功させ、辺野古新基地建設反対のたたかいを支持し、私たちの課題としてたたかっていこう。北東アジアの平和のため、民衆とたたかいぬきたい。安倍政権を倒すまでがんばりぬきましょう」と呼びかけました。

共謀罪法 NO!実行委員会の海渡雄一弁護士は、「表現の自由を守る活動と憲法改悪阻止を一体の問題として奮闘する」と決意表明。「医学部入試における女性差別対策弁護士」共同代表の角田由紀子弁護士は一連の問題について「根底に女性差別・蔑視があり、人権に無頓着。医師が過労死するような長時間・過密労働の状況をそのままに、妊娠・出産で休むことになる女性医師を減らすことに入試が利用されてきた」と指摘しました。

戦争をさせない 1000 人委員会の北村智之さんが以下の行動を提起。憲法審査会が開催された場

合の傍聴行動、5・3 憲法集会への参加を呼びかけました。

★当面の取り組み★

総がかり行動実行委員会 「19日行動」

2月19日(火) 18時30分～ 国会正門前 *憲法共同センターは南庭

3月19日(火) 18時30分～ 国会議員会館前

「止めよう!辺野古埋立て」国会包囲実行委員会

地方自治の砦「国・地方係争処理委員会」に訴える 総務省ヒューマンチェーン

1月30日(水) @総務省前

19時30分～ ヒューマンチェーン

市民連合「街頭宣伝行動」

2月2日(土) 14時～15時30分 新宿駅東南口

★★★憲法共同センター★★★
新しいリーフが完成間近!!

憲法共同センターの新しいリーフが今月末に完成します。
1部4円(送料別)。401部以上は印刷所から発送するため、別途梱包資材代がかかります。

詳細は、憲法共同センターホームページをご確認ください。



戦争する国づくりストップ! 憲法を守り・いかす共同センター
(憲法共同センター)